



2024年6月期 決算短信(日本基準)(非連結)

2024年8月14日

上場会社名 株式会社エアークローゼット

上場取引所 東

コード番号 9557 URL <https://corp.air-closet.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼CEO

(氏名) 天沼 聡

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 社長室長

(氏名) 森本 奈央人

TEL 03-6452-8654

定時株主総会開催予定日 2024年9月27日

有価証券報告書提出予定日 2024年9月27日

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2024年6月期の業績(2023年7月1日～2024年6月30日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期	4,216	12.7	35		52		53	
2023年6月期	3,740	10.3	188		229		354	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年6月期	6.48		10.0	2.0	0.8
2023年6月期	43.69		80.5	9.8	5.0

(参考) 持分法投資損益 2024年6月期 百万円 2023年6月期 百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年6月期	2,710	510	18.6	61.60
2023年6月期	2,504	557	22.3	68.06

(参考) 自己資本 2024年6月期 510百万円 2023年6月期 557百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年6月期	802	778	178	1,454
2023年6月期	479	907	540	1,251

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年6月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年6月期		0.00		0.00	0.00			
2025年6月期(予想)		0.00		0.00	0.00			

3. 2025年6月期の業績予想(2024年7月1日～2025年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,818	14.3	32		12		10		1.24

注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 無
修正再表示	: 無

(2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年6月期	8,199,400 株	2023年6月期	8,197,000 株
期末自己株式数	2024年6月期	株	2023年6月期	株
期中平均株式数	2024年6月期	8,198,836 株	2023年6月期	8,106,273 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、2024年8月14日(水)に決算説明会の開催を予定しており、当日使用する決算説明会資料は、当社ウェブサイトに掲載する予定です。その模様及び説明内容(動画)については、当日使用する決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	7
(4) キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(持分法損益等)	10
(セグメント情報等の注記)	10
(1株当たり情報)	10
(重要な後発事象)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社は、「“ワクワク”が空気のようにあたりまえになる世界へ」をビジョンに掲げ、人々のライフスタイルが豊かになるサービスの提供を行っております。パーソナルスタイリングの要素を強みとした主軸の月額制ファッションレンタルサービス「airCloset」に加え、家具・家電を購入前にレンタルできるメーカー様公認の月額制レンタルモール「airCloset Mall」を展開しております。これらのサービス展開においてはモノの出荷だけではなく、返却、メンテナンスといったオペレーションが重要となるため、当社はこれまで循環型の物流プラットフォームの改善、磨きこみを継続してまいりました。

2023年10月には当該物流プラットフォームを活用した都度課金型の新しい取り組みである「Disney FASHION CLOSET」をスタートしており、まずは認知拡大に努めています。

また、循環型物流プラットフォームを、自社利用だけでなく、他の企業様にご活用頂く取り組みも推進しており、現在2件の受注が決まっております。今後も企業様向けの取り組みについても推進してまいります。

上記に加えて、当社はサステナビリティの観点から転換が求められるファッション業界において、サーキュラーエコノミーを実現する企業としても事業推進を行っております。2022年には自社サービス内における衣服の廃棄ゼロを実現しています。また、アパレル販売員向け衣服シェアリングの取り組みの本格始動や、レンタル提供を終了した洋服を販売するサステナブルな販売会「エコセール」を企業連携企画に拡大するなどの動きを行っております。

当事業年度においては、新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行等による人流の増加、経済活動の正常化が進む一方、世界における情勢不安、資源価格の高騰や為替変動による物価の上昇など、景気の先行きについては不透明な状況が続いています。

このような状況の中、当社サービスにおいては、6ヶ月を超えて継続してサービスを利用しているロイヤル会員数の堅調な推移、長期契約コースの拡充等による継続率の改善等により、安定した会員数の伸びを実現しております。また、2024年6月期は、全体としての成長を継続しつつも、中長期成長に向けた会員獲得効率の改善を注力事項と定め、コンバージョンレートの改善などを行ってまいりました。これらによって収益性の改善も順調に進み、主力のairCloset事業の営業利益の黒字化を実現いたしました。

これらの結果、当事業年度の業績は、売上高4,216,157千円（前年度比12.7%増）、調整後EBITDA（営業利益＋レンタル用資産償却費＋減価償却費＋レンタル用資産売却等に伴う原価振替額）762,927千円（前年度比94.6%増）、営業損失35,627千円（前年度は188,024千円の営業損失）、経常損失52,663千円（前年度は229,282千円の経常損失）、当期純損失53,195千円（前年度は354,191千円の当期純損失）となりました。

なお、当社の事業セグメントはパーソナルスタイリング事業のみの単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当事業年度末における流動資産は1,910,263千円となり、前事業年度末に比べ4,637千円増加しました。これは主に、年間を通じての月額会員数の増加に伴う売掛金の増加27,955千円によるものであります。固定資産は800,224千円となり、前事業年度末に比べ201,628千円増加しました。これは主に、年間を通じての月額会員数の増加に応じて、必要在庫数が増加したことに伴いレンタル用資産が138,681千円増加したことに加え、新倉庫の契約により敷金が68,960千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は2,710,487千円となり、前事業年度末に比べ206,266千円増加しました。

(負債)

当事業年度末における流動負債は1,213,546千円となり、前事業年度末に比べ254,137千円増加しました。これは主に、短期借入金の増加192,366千円によるものであります。固定負債は986,781千円となり、前事業年度末に比べ115千円減少しました。

この結果、負債合計は2,200,327千円となり、前事業年度末に比べ254,021千円増加しました。

(純資産)

当事業年度末における純資産は510,159千円となり、前事業年度末に比べ47,755千円減少しました。これは主に、当期純損失計上による利益剰余金の減少53,195千円によるものであります。

この結果、自己資本比率は18.6%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は1,454,526千円となり、前事業年度末に比べ202,728千円増加しました。当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は802,950千円（前年度は479,381千円の獲得）となりました。これは主に、減少要因として、税引前当期純損失52,663千円（前年度は353,659千円の税引前当期純損失）等があった一方で、増加要因として、減価償却費572,502千円（前年度は413,649千円の減価償却費）、レンタル用資産売却等に伴う原価振替額226,052千円（前年度は166,377千円のレンタル用資産売却等に伴う原価振替額）等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果支出した資金は778,282千円（前年度は907,935千円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出911,586千円（前年度は877,885千円の支出）等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は178,060千円（前年度は540,753千円の獲得）となりました。これは主に、長期借入れによる収入200,000千円等によるものであります。

(4) 今後の見通し

新型コロナウイルス感染症については「5類感染症」へ移行するなど、平常化につながる動向が生まれており、人流についても増加傾向にあります。オフィス回帰の動きについても進んでいるものの、世界的な資源価格の高騰や為替変動による物価の上昇など、当社を取り巻く環境の先行きの不透明な状況も続いています。

一方で当社は、airCloset事業の黒字化を踏まえ、事業構築期から事業拡大期への変革のタイミングと捉えております。

売上成長の継続を前提としたうえで、倉庫の拡張移転や、ベトナムでのシステム開発子会社の設立によるシステム開発力の強化など、将来の成長加速につながる投資を実行しつつ、損益改善にも継続して取り組んでまいります。

また、2025年6月期からは循環型物流プラットフォームの外部企業様向けの提供を本格化させてまいります。

以上から、当社の2025年6月期の業績予想は、売上高4,818,394千円（前期比14.3%増）、営業利益32,288千円（前年度は営業損失35,627千円）、経常利益12,498千円（前年度は経常損失52,663千円）、当期純利益10,208千円（前年度は当期純損失53,195千円）を見込んでおります。

なお、当該業績予想は、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績は様々な要因により異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で財務諸表を作成する方針であります。

なお、今後の国際会計基準の適用に関しましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年6月30日)	当事業年度 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,451,797	1,454,526
売掛金	337,507	365,462
商品	6,774	17,785
貯蔵品	10,076	13,046
前払費用	40,166	39,255
その他	62,867	25,162
貸倒引当金	△3,565	△4,975
流動資産合計	1,905,625	1,910,263
固定資産		
有形固定資産		
レンタル用資産 (純額)	403,348	542,030
機械装置 (純額)	62,502	57,651
工具、器具及び備品 (純額)	6,766	8,185
その他 (純額)	4,706	4,344
有形固定資産合計	477,324	612,212
無形固定資産		
ソフトウェア	1,341	766
無形固定資産合計	1,341	766
投資その他の資産		
敷金	88,285	157,245
その他	31,644	30,000
投資その他の資産合計	119,929	187,245
固定資産合計	598,596	800,224
資産合計	2,504,221	2,710,487

（単位：千円）

	前事業年度 (2023年6月30日)	当事業年度 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	112,689	136,367
短期借入金	224,955	417,322
1年内返済予定の長期借入金	214,683	200,000
未払金	140,030	148,216
未払費用	9,370	22,486
未払法人税等	—	530
前受金	184,228	190,433
預り金	29,127	31,894
契約負債	20,872	20,111
その他	23,451	46,183
流動負債合計	959,409	1,213,546
固定負債		
長期借入金	960,000	960,000
資産除去債務	20,704	20,704
その他	6,192	6,076
固定負債合計	986,897	986,781
負債合計	1,946,306	2,200,327
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,062	50,251
資本剰余金		
資本準備金	862,044	862,232
資本剰余金合計	862,044	862,232
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△354,191	△407,387
利益剰余金合計	△354,191	△407,387
株主資本合計	557,915	505,096
新株予約権	—	5,063
純資産合計	557,915	510,159
負債純資産合計	2,504,221	2,710,487

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	当事業年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)
売上高	3,740,043	4,216,157
売上原価	1,982,166	2,217,633
売上総利益	1,757,876	1,998,524
販売費及び一般管理費	1,945,900	2,034,151
営業損失(△)	△188,024	△35,627
営業外収益		
受取利息	13	14
補助金収入	3,805	—
雑収入	861	2,040
営業外収益合計	4,680	2,054
営業外費用		
支払利息	20,403	19,090
上場関連費用	25,536	—
営業外費用合計	45,939	19,090
経常損失(△)	△229,282	△52,663
特別利益		
新株予約権戻入益	800	—
特別利益合計	800	—
特別損失		
減損損失	125,177	—
特別損失合計	125,177	—
税引前当期純損失(△)	△353,659	△52,663
法人税、住民税及び事業税	532	532
法人税等合計	532	532
当期純損失(△)	△354,191	△53,195

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度（自 2022年7月1日 至 2023年6月30日）

(単位：千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		株主資本合計
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金合計	その他 利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計	
当期首残高	1,116,273	1,258,829	—	1,258,829	△2,052,862	△2,052,862	322,240
当期変動額							
新株の発行	294,933	294,933		294,933		—	589,866
減資	△1,361,143	△691,718	2,052,862	1,361,143		—	—
欠損填補			△2,052,862	△2,052,862	2,052,862	2,052,862	—
当期純損失（△）					△354,191	△354,191	△354,191
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）							
当期変動額合計	△1,066,210	△396,785	—	△396,785	1,698,670	1,698,670	235,674
当期末残高	50,062	862,044	—	862,044	△354,191	△354,191	557,915

	新株予約権	純資産合計
当期首残高	800	323,040
当期変動額		
新株の発行		589,866
減資		—
欠損填補		—
当期純損失（△）		△354,191
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	△800	△800
当期変動額合計	△800	234,874
当期末残高	—	557,915

当事業年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)

(単位: 千円)

	株主資本					株主資本合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		
		資本準備金	資本剰余金合計	その他 利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計	
当期首残高	50,062	862,044	862,044	△354,191	△354,191	557,915
当期変動額						
新株の発行	188	188	188		—	376
当期純損失 (△)				△53,195	△53,195	△53,195
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)						
当期変動額合計	188	188	188	△53,195	△53,195	△52,819
当期末残高	50,251	862,232	862,232	△407,387	△407,387	505,096

	新株予約権	純資産合計
当期首残高	—	557,915
当期変動額		
新株の発行		376
当期純損失 (△)		△53,195
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	5,063	5,063
当期変動額合計	5,063	△47,756
当期末残高	5,063	510,159

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	当事業年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純損失 (△)	△353,659	△52,663
減価償却費	413,649	572,502
レンタル用資産売却等に伴う原価振替額	166,377	226,052
減損損失	125,177	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△31	1,409
契約負債の増減額 (△は減少)	3,014	△761
受取利息	△13	△14
支払利息	20,403	19,090
新株予約権戻入益	△800	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△3,329	△27,955
棚卸資産の増減額 (△は増加)	11,451	△13,980
仕入債務の増減額 (△は減少)	756	12,411
未払又は未収消費税等の増減額	25,352	22,732
未払金の増減額 (△は減少)	53,349	8,185
前受金の増減額 (△は減少)	63,529	6,205
その他	△23,162	49,342
小計	502,063	822,559
利息の受取額	13	14
利息の支払額	△20,403	△19,090
法人税等の支払額	△2,291	△532
営業活動によるキャッシュ・フロー	479,381	802,950
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	—	200,000
有形固定資産の取得による支出	△877,885	△911,586
敷金及び保証金の差入による支出	△30,050	△69,230
敷金及び保証金の回収による収入	—	2,534
投資活動によるキャッシュ・フロー	△907,935	△778,282
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	589,866	376
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△27,967	192,366
長期借入れによる収入	—	200,000
長期借入金の返済による支出	△21,146	△214,683
財務活動によるキャッシュ・フロー	540,753	178,060
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	112,198	202,728
現金及び現金同等物の期首残高	1,139,598	1,251,797
現金及び現金同等物の期末残高	1,251,797	1,454,526

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、パーソナルスタイリング事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	当事業年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)
1株当たり純資産額	68円06銭	61円60銭
1株当たり当期純損失(△)	△43円69銭	△6円48銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	当事業年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)
当期純損失(△) (千円)	△354,191	△53,195
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る当期純損失(△) (千円)	△354,191	△53,195
普通株式の期中平均株式数 (株)	8,106,273	8,198,836
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。